
中国情報（畜産）

2009年4月17日号

◎2009年3月における中国の畜産物及び飼料価格情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年3月における中国の畜産物及び飼料価格情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

農業部畜牧業司が実施した全国470カ所の農副産物取引市場（自由市場の一つで、農民が自ら生産した穀物や野菜などの農副産物を販売する都市部の市場。中国では穀物・イモ類ほか食糧などの主要農産物を「農産物」、野菜・果実ほか商品作物などを「農副産物」と称している）における定点調査統計によると、2009年3月の豚産品、鶏産品及び牛・羊肉価格は下落を続け、原料乳価格も引き続き下落、トウモロコシ価格は上昇に転じた。3月の豚／穀物比（豚の販売価格に対する飼料費用の比率を表したもの。豚の販売価格÷穀物の価格で算出され、損益分岐点は5.5とされる）は7.5となり、前月に比べ0.7ポイント減となった。

1 豚産品価格は引き続き下落

2009年3月の全国の豚平均価格は、前月比8.4%安の1kg当たり11.63元となった。豚価格は各省とも下落し、中でも天津市、遼寧省、吉林省、黒龍江省、安徽省、湖北省及び重慶市の下げ幅は10.0%を超えた。豚価格は東北地区では比較的安く、前月比12.2%安の1kg当たり10.50元であった。華南地区では比較的高く、5.1%安の12.03元となった。春節による消費のピークを迎えた後、豚価格は2か月連続で下落し、その累計下げ幅は13.3%となった。

豚肉平均価格は、前月比6.4%安の1kg当たり19.30元となった。豚肉価格は各省とも下落し、8割の省で下げ幅が5.0%を超えた。華北、東北、西北地区では下げ幅が比較的大きく、7.0%を超えた。春節の消費ピーク後、豚肉価格は豚同様に2か月連続で下落し、

累計下げ幅は9.2%となった。

子豚平均価格は、前月比1.8%安の1kg当たり19.75元となった。これまで2か月連続で小幅に上昇していた子豚価格は、現在、7割の省で下落に転じた。北京市、安徽省、青海省の下げ幅は10.0%を超えた。天津市、河北省、遼寧省、黒龍江省、上海市、河南省では、子豚価格の下げ幅が5.0%を超えた。西北地区では比較的価格が高く、前月比0.1%安の1kg当たり25.00元となった。華東地区では比較的子豚価格が低く、3.9%安の16.41元となった。地区間の価格差は、1kg当たり8.59元に達した。

前年同月比では、豚、豚肉及び子豚価格は、それぞれ30.9%安、24.8%安及び44.1%安となった。

2 鶏産品価格は引き続き下落

2009年3月の全国の鶏卵平均価格は、前月比1.6%安の1kg当たり7.31元となった。河北省、遼寧省など鶏卵主産地10省における平均価格は、前月並みの6.15元となった。主産省のうち黒龍江省の鶏卵平均価格は、全国最低となる5.69元であった。華北、東北では鶏卵価格が小幅に上昇したものの、その他の地区ではいずれも下落し、西南地区では前月比3.8%安となった。春節で消費がピークを迎えた後、全国の鶏卵価格は2か月連続で下落した。

鶏及びモモ肉平均価格は、それぞれ前月比2.1%安の1kg当たり13.70元及び1.0%安の13.74元となった。春節後、鶏及びモモ肉価格も2か月連続で下落した。

コマーシャルレイヤーヒナ及びブロイラーヒナ価格は引き続き上昇し、それぞれ前月比6.2%高の1羽当たり2.57元及び10.4%高の2.55元となった。

前年同月比では、全国及び主産省における鶏卵価格はそれぞれ4.2%安及び0.3%安、鶏及びモモ肉価格は4.2%安及び5.3%安、コマーシャルレイヤー及びブロイラーヒナ価格は10.5%安及び20.3%安となった。

3 牛・羊肉価格は引き続き下落

2009年3月の全国の牛肉平均価格は、前月比1.7%安の1kg当たり33.13元となった。河北省、遼寧省、吉林省、山東省および河南省などの主産省における牛肉平均価格は、0.9%安の30.64元となった。上海市、浙江省、福建省、広東省及び江蘇省など消費地における平均価格は、1.8%安の39.91元となった。春節の消費ピーク後、牛肉価格は2か月連続で下落した。

同じく羊肉（注：中国では、一般に綿羊とヤギを区別せずに「羊」と総称する。同様に、「羊肉」は綿羊肉とヤギ肉の総称。以下同じ）の平均価格は、前月比1.7%安の1kg当たり32.54元となった。河北省、内蒙古自治区、山東省、河南省及び新疆ウイグル自治区など主産省における羊肉平均価格は、0.6%安の30.58元となった。上海市、浙江省、福建省江西省及び広東省など消費地における平均価格は、3.5%安の36.28元となった。春節後、

羊肉価格も同様に2か月連続で下落した。

前年同月比では、牛肉及び羊肉価格はそれぞれ5.5%高及び2.6%高となった。

4 トウモロコシ価格は反発

2009年3月の全国のトウモロコシ平均価格は、前月比1.2%高の1kg当たり1.56元となった。トウモロコシ価格は、全国の6割を超える省で上昇した。主産地である東北三省のトウモロコシ平均価格は、2.2%高の1.41元となった。主要消費地である広東省では、前月並みの1.76元となった。

大豆粕平均価格は、前月比6.1%安の1kg当たり3.54元となった。金融危機及び世界的な不況による畜産業の不振などの影響を受け、2008年7月以降、大豆粕価格は低水準で推移し続け、現在までの累計下げ幅は23.7%となった。

肥育豚、ブロイラー及びレイヤー配合飼料の平均価格は、それぞれ1kg当たり2.46元、2.64元及び2.37元、前月比では1.0%安、1.1%安及び0.8%安となった。

前年同月比では、トウモロコシ及び大豆粕価格が12.1%安及び13.0%安、肥育豚、ブロイラー及びレイヤー配合飼料価格が4.8%安、3.6%安及び4.0%安となった。

5 主産地の原料乳価格は引き続き下落

乳牛優勢主産地である内蒙古自治区、黒龍江省など10省区市における原料乳平均価格は、前月比3.1%安・前年同月比15.3%安の1kg当たり2.49元となった。寧夏回族自治区では、全国最低となる1.87元であった。主産省のうち遼寧省、黒龍江省、山東省、寧夏回族自治区の下げ幅は比較的大きく、5.0%を超えた。2008年4月に下落し始めてから、原料乳価格は12か月連続で下落の趨勢にある。